

ふるさとは

詩曲 鈴木こうせい

♩=92



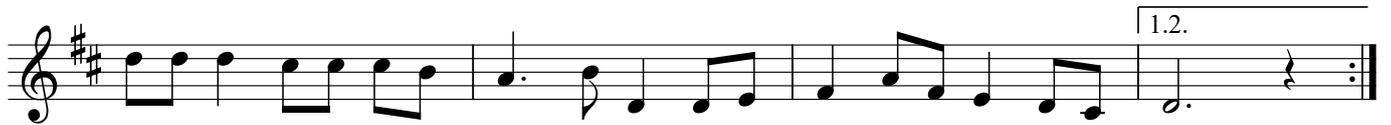
ふるさとは いま ざわめくは うみの いき
 ふるさとは いま ゆうやけに そめら れて
 ふるさとは どこ おさな一ともは どこへと



ふりそそぐたいよ おが なみ ましろくひか る
 おきからたいりょうば たを なび かせるりょうせん だ
 だれがあんぜんで すとうそをついてきたか



よせるなみまたもどる はまべはいつまでも
 みんなこえひとつーに まわすはかぐらかさん
 いらな いぞげんばつよ このよからいらな い



みるはおさなきころのうみとやまとまちだ
 みるはげんばつまえのおもいだけのまちか
 つくるはしげんのちからわたしたちのおもい

三

二

一

私作こいうだおふる
 たるのらそれさる
 ちは世なをがなさと
 のかい友とは
 自らぞつ安はは
 思然い全
 いのい原てでどこ
 力ら発きすここ
 なよたとへと
 いか

思見廻みな沖夕ふる
 いるすんびか焼る
 だははなからけさ
 けはせにとは
 の原か声る大は
 発ぐ一漁染
 町前らつ漁旗めい
 かのかに船をらま
 さんだ れて

海見は寄波ふるざふる
 とるませ間りわる
 はべる注めさと
 山は波白ぐくと
 と幼くはは
 きいま太
 町頃つた光陽海い
 だの戻るがのま
 だのまでも息

ふるさとは

鈴木こうせい